4. 平成30年度北海道農業試験会議(成績会議) 結果の概要

1) 日程及び開催場所

部 会: 平成31年1月21日(月)~22日(火) 札幌市(各会場)

調整会議: 平成31年1月24日 (木) 9:30~12:00 札幌市(かでる2.7 1020会議室) 総括会議: 平成31年1月25日(金) 10:00~17:30 札幌市(かでる2.7 大会議室)

2) 各部会で検討した課題数

	研究課題	新品種など	新資材など	計
作物開発	3	2	9	14
花·野菜	5	0	2	7
畜 産	9	5	0	14
農業環境	6	0	4	10
病 虫	5	0	128	133
生産システム	8	0	15	23
計	36	7	158	201

注) 新資材などは、除草剤、生育調節剤、農薬、その他資材。

3)総括会議の結果

(1) 決定された新技術

普及奨励事項9 課題(うち新品種等7 課題)普及推進事項2 課題(うち新品種等0 課題)指導参考事項186 課題(うち新資材等158 課題)

研究参考事項3 課題行政参考事項1 課題保留成績0 課題完了成績0 課題

(2) 部会別の判定結果

			-			-			
	_	普及奨励	普及推進	指導参考	研究参考	行政参考	保留成績	完了成績	合 計
作物開発	研究課題			1	2				3
	新品種等	2							2
	新資材等			9					9
	部会計	2	0	10	2	0	0	0	14
花・野菜	研究課題			5					5
	新品種等								0
	新資材等			2					2
	部会計	0	0	7	0	0	0	0	7
畜 産	研究課題	1	1	6	1				9
	新品種等	5							5
	新資材等								0
	部会計	6	1	6	1	0	0	0	14
農業環境	研究課題			6					6
	新品種等								0
	新資材等			4					4
	部会計	0	0	10	0	0	0	0	10
病 虫	研究課題		1	4					5
	新品種等								0
	新資材等			128					128
	部会計	0	1	132	0	0	0	0	133
生 産 システム 計	研究課題	1		6		1			8
	新品種等								0
	新資材等			15					15
	部会計	1	0	21	0	1	0	0	23
	研究課題	2	2	28	3	1			36
	新品種等	7							7
	新資材等			158					158
	合 計	9	2	186	3	1	0	0	201

4) 平成30年度普及奨励事項、普及推進事項、指導参考事項、 研究参考事項並びに行政参考事項

◎普及奨励事項

I. 優良品種候補

-作物開発部会-

1) いんげんまめ新品種候補「十育B84号」

2) ばれいしょ新品種候補「北育24号」

-畜産部会-

1) シロクローバ「AberLasting」

2) とうもろこし (サイレージ用) 「TH13101」

3) とうもろこし (サイレージ用) 「SHY3143」

4) とうもろこし (サイレージ用) 「TH1475」

5) とうもろこし (サイレージ用) 「KD421(KE5340)」

Ⅱ. 奨励系統・技術

-畜産部会-

1) 種鶏の種卵生産性と肉鶏の発育性が優れた高品質地鶏「北海 地鶏Ⅲ」

-生産システム部会-

1) J A端末への実装による組勘データを見える化する経営管理 ツールの利便性向上

十勝農試 生産システムグループ 十勝農業協同組合連合会

◎普及推進事項

I. 推進技術

- 畜産部会-

1) 育種価を利用した系統豚ハマナスW2の繁殖形質改良手法

-病虫部会-

1) 蒸気式催芽における食酢によるイネ褐条病および苗立枯細菌 病の防除法

畜試 中小家畜グループ

上川農試 生産環境グループ

担当場およびグループ等

十勝農試 小豆菜豆グループ

北見農試 作物育種グループ 北見農試 生産環境グループ

中央農試 作物グループ

中央農試 生物工学グループ

中央農試 予察診断グループ 十勝農試 小豆菜豆グループ

北農研 作物開発研究領域

北見農試 作物育種グループ 酪農試 飼料環境グループ 天北支場 地域技術グループ

畜試 飼料環境グループ

北農研 作物開発研究領域

北農研 作物開発研究領域

北見農試 作物育種グループ 畜試 飼料環境グループ 家畜改良センター 十勝牧場

北農研 作物開発研究領域

北見農試 作物育種グループ 畜試 飼料環境グループ 家畜改良センター 十勝牧場 北農研 作物開発研究領域

畜試 中小家畜グループ

◎指導参考事項

I. 作物開発部会

1) 道東地域における小豆早生品種の密植・適期播種による安定 栽培法 十勝農試 小豆菜豆グループ 北見農試 地域技術グループ

Ⅱ. 花・野菜部会

1) 切り花貯蔵によるしゃくやくの出荷期間延長技術

2) りんどうの需要期に向けた切り花貯蔵技術

3) 一斉収穫に適したブロッコリーの品種特性

4) 養液栽培システム「うぃずOne」を用いた6月定植における ミニトマトおよび大玉トマトの栽培法

5) 北海道産さつまいもの切り干しいもおよびペースト加工適性

花・野菜セ 花き野菜グループ

花・野菜セ 花き野菜グループ

花・野菜セ 花き野菜グループ

花・野菜セ 花き野菜グループ 花・野菜セ 生産環境グループ

花・野菜セ 生産環境グループ 道南農試 地域技術グループ

Ⅲ. 畜産部会

1) 乳牛の周産期疾病低減を目指した乾乳期飼養管理法

2) 営農情報を利用した乳牛の周産期管理モニタリング法

3) 高泌乳母豚の授乳期飼料給与プログラム

4) 高水分牧草サイレージ調製時における乳酸菌・酵素製剤「サイマスターAC」の添加効果

5) オホーツク(北見内陸)および根釧地域における牧草播種機を 利用した夏播種条件下でのチモシー主体草地安定造成のため の播種量

6) メッシュ農業気象データを利用した飼料用とうもろこし収穫 期予測システム 酪農試 乳牛グループ 酪農試 地域技術グループ

酪農試 乳牛グループ 酪農試 地域技術グループ

畜試 中小家畜グループ

畜試 飼料環境グループ

酪農試 飼料環境グループ 北見農試 作物育種グループ

酪農試 飼料環境グループ

IV. 農業環境部会

1) たまねぎに対する集中管理孔を活用した地下灌漑技術

2) 有機栽培露地野菜畑におけるリン酸施肥対応と総合施肥設計

3) 気象情報および作物モデルを用いた秋まき小麦の生育収量変動の評価・予測法

4) 近赤外分光分析による米のアミロース含量計測技術

5) 気象変動に伴う金時の色流れ粒発生リスク回避に向けた播種 期設定および成熟期分散

6) 飼料用とうもろこしに対する加里質肥料「塩化加里」の施用効果

中央農試 水田農業グループ

中央農試 栽培環境グループ

中央農試 栽培環境グループ 北農研 大規模畑作研究領域

中央農試 水田農業グループ

十勝農試 生産環境グループ 十勝農試 地域技術グループ

十勝農試 小豆菜豆グループ

北見農試 生産環境グループ 酪農試 飼料環境グループ V. 病虫部会

1) 平成30年度の発生にかんがみ注意すべき病害虫

中央農試 予察診断グループ

中央農試 クリーン病害虫グループ

上川農試 生産環境グループ 道南農試 生産環境グループ

十勝農試 生産環境グループ

北見農試 生産環境グループ 花・野菜セ 生産環境グループ

北海道 技術普及課

北農研

北海道 病害虫防除所

2) 大豆子実を加害するカメムシ類およびマメシンクイガの同時 防除方法

十勝農試 生産環境グループ

3) トマト土壌病害に対する糖含有珪藻土および糖蜜吸着資材を 用いた土壌環元消毒法 道南農試 生産環境グループ

4) 紫外光 (UV-B) 照射を利用したいちご病害虫の減農薬防除技

道南農試 生産環境グループ

VI. 生産システム部会

1) メッシュ農業気象データを用いた水稲冷害対策判断支援システム

北農研 生産環境研究領域 上川農試 生産環境グループ

2) メッシュ農業気象と水稲生育モデルによる多収栽培可能地域の推定

上川農試 生産環境グループ 中央農試 水田農業グループ

3) 「そらゆき」の疎植栽培技術

中央農試 水田農業グループ 上川農試 生産環境グループ

4) 苗箱数削減のための高密度播種中苗によるマット苗移植栽培

中央農試 水田農業グループ

5) 自動操舵機能付き田植機の直進性と経済性

北農研 水田作研究領域 中央農試 生産システムグループ 中央農試 水田農業グループ 空知農業改良普及センター

6) 直播栽培による「そらゆたか」を導入した飼料用米生産の経済性評価

中央農試 生産システムグループ

◎研究参考事項

I. 作物開発部会

1) 近赤外分光法による小麦粉吸水率の簡易・迅速評価

中央農試 農産品質グループ 北見農試 麦類グループ

2) 菓子加工適性評価のためのスポンジケーキのテクスチャー測 定法

中央農試 農産品質グループ 北見農試 麦類グループ

Ⅲ. 畜産部会

1) 保存期間が乳用種牛肉の理化学特性および官能評価に及ぼす 影響

畜試 肉牛グループ 食品加工研究センター

◎行政参考事項

VI. 生産システム部会

1) 生産・流通・消費から見たクリーン農業の総合評価

中央農試 生産システムグループ 十勝農試 生産システムグループ